

# フリーパーク

## 無料!

平成28年4月16日(土)からフリーパークを毎週開催します!!

### ☆日時☆

毎週土曜日・日曜日(※雨でもやります↑)

土曜日 午後1時～午後4時 日曜日 午前10時～午後4時

### ☆場所☆

於大公園内

### ☆内容☆

こどもたちが自分の責任で自由に遊ぶ冒険遊び場です!

「ケガと弁当は自分もち」がモットーです♪

### ☆申込み☆

不要。直接公園へ来てください。

### ☆持ち物☆

飲み物、タオル、着替え等

※汚れてもいい服装で来てください。

### ☆その他☆

未就学児のお子さんは保護者同伴で来てください。

物を焼く場所があるので、焼きマシュマロ焼きおにぎり等、好きなものを持ってきてください♪



## ボランティア 募集中

フリーパークと一緒に盛り上げてくださる方を大募集中です!

☆年齢: 高校生以上

☆詳細: フリーパーク会場にいるスタッフに聞いてくださいね!

於大公園 住所 東浦町緒川沙弥田2-1

電話 0562-84-6166

# 冒険遊び場

## “プレーパーク”の理念

遊びは、子どもにとって生きることそのものです。子どもたちは野外での遊びの中で「自然」に触れ、さまざまな「人」とかかわり育ちます。大人にとっては時にうるさく、汚く、危なっかしい「遊び」ですが、子どもにとってはそれこそが魅力です。五感を十分に発揮し、興味に応じて自分のペースで創意工夫し、チャレンジできることはとても大切です。子どもは遊びながら失敗をも含むたくさんの実体験を重ね、人間として成長していくのです。

しかし、子どもたちの「遊び」を取り巻く環境は、厳しさを増しています。まちの中で自由に遊べる空間はほとんど無く、路地にまで入ってくる車だけでなく、犯罪に対する不安にも親たちは気を揉んでいます。この社会状況にも影響を受け、子どもたちの時間は学校以外にも塾や習い事やスポーツクラブ等と細切れに管理され、仲間と一緒に自由に遊ぶ機会は、非常に少なくなっています。

日本における冒険遊び場づくりの活動は、20数年前に当時の子どもの遊び環境に対する問題意識から、自由な遊びの世界を取り戻そうとした住民たちにより始まったものです。自由な遊びの展開のために、「自分の責任で自由に遊ぶ」というモットーを掲げ、危険や事故の責任を他者や管理者ばかりに追及する風潮に対し、問題を私たち大人一人ひとりのこととして捉え直すことが必要だと発信してきました。

遊びの主演は子どもたちです。私たち大人は、「子どもが遊べなくなった」と嘆くよりも、子どもたち自身が遊びたくなる場、「やってみたい」という欲求や興味を惹き起こされる場や環境を、どれだけ用意できるかを問われているのではないのでしょうか。いきいきとした冒険遊び場を実現するためには、子どもの遊びに柔軟に対応できる住民運営であること、遊び場に子どもの視点から社会とかかわる「プレーリーダー」がいること、そして行政等との協働により安定した運営が行えることが望まれます。

(NPO法人日本冒険遊び場づくり協会HPより抜粋)